

のんびり楽しむ地元旅

歩・楽・見て 海老名市

ジモタビ再発見

都市と田園風景が共存し、開発著しい街

県のほぼ真ん中に位置し、歴史名所や旧跡が数多く残る海老名市。3線の鉄道と2つの高速道路を持つ交通アクセス抜群のエリアで、近年は海老名駅西口地区の開発が進み、注目されています。今回は初詣におすすめの神社や人気施設を巡ります。目まぐるしく発展する海老名市の魅力を再発見♪



web限定 アンケートにお答えいただいた方の中から、今回のジモタビ土産を抽選でプレゼント！
https://www.kanagawa-kyosai.jp

詳細は共済組合ホームページをご覧ください。

取材・イラスト/川瀬ホシナ https://hoshi-port.com

新型コロナウイルス感染防止対策のため休館等、通常と異なる場合がございます。詳細は各施設へお問い合わせください。



有鹿神社

神奈川県最古の神社。相模の国の中心に位置していることから「神奈川のへそ」として、太古から子育て厄除け大社で有名。「有鹿」は古代の言葉で水を意味する。

頭はパンダ、体は神職というユニークな姿がSNSで話題の「パンダ宮司」を知っていますか？
実は、由緒正しい神社にいらしゃる神職なんです。楽しいキャラクターに会いに行ってきました！

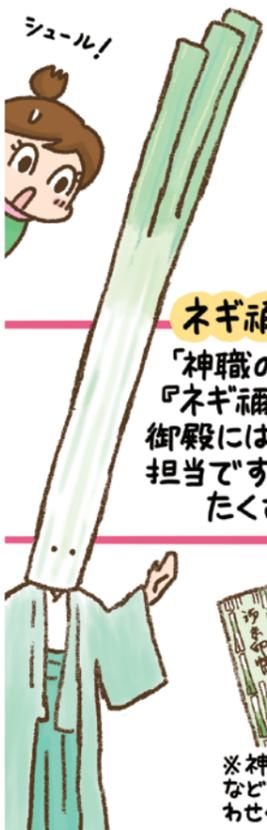


パンダ宮司

なぜ「パンダ」？

「元々、宮司のニックネームが『パンダ宮司』でした。パンダヘッドは正確には『パンダ宮司代理』というキャラクターです。烏帽子が被りやすい等の理由もあります(笑)」

そんな理由もあるんですね！



ネギ禰宜

「神職の役職周知のために生まれた『ネギ禰宜』の身長は約4mあります。御殿には上がれないため、草刈り担当です。他にレッサーパンダなどたくさんの宮司がいますよ」



※神職は常駐していないため、ご祈禱、授与品などをご希望の方は、事前にお電話でお問い合わせください。書き置き御朱印はあります。



今年(卯年)の登り宮司が楽しみ！

【有鹿(あるか)神社】
海老名市上郷1-4-41 ☎046-234-4763 境内24時間、本部事務所9:00~20:00(水曜のみ19:00) 休なし 無料



海老名市立郷土資料館「海老名市温故館」

旧海老名村役場の建物を利用した歴史的民俗資料の展示施設。1階は旧石器時代や縄文時代の土器や石器、相模国分寺の模型、2階は明治から昭和にかけてのレトロな生活道具を見ることができます。

【海老名市立郷土資料館「海老名市温故館」】
海老名市国分南1-6-36 ☎9:00~17:15 ※最終入館は16:30です。
④年未年始(12/29~1/3) ※臨時休館することがあります。⑤無料

大谷近隣公園

周辺の字名に由来し、別名「まくじら公園」と呼ばれています。そのため公園の噴水や遊具に鯨モチーフのデザインが施されていて、とってもかわいい！たっぷり遊んだ後は公園の目の前にある海老名サービスエリアで食事や買い物を楽しめます。

【大谷近隣公園】
海老名市大谷南4-3285-1



海老名駅と海老名SAを結ぶコミュニティバスで移動できます

海老名市のお土産

今回のプレゼント

- ・日本酒「えびなの里」
 - ・有鹿神社のサコッシュ
 - ・ロマンスカー保存クッキー缶
- ※他にもさまざまなプレゼントがございます。

海老名サービスエリア



休日は1日平均10万人が利用する神奈川県唯一のサービスエリア。高速道路利用者以外もアクセス可能で、一般道からはサービスエリア横にある駐車場「ぷらとパーク」に車を停めて、徒歩でサービスエリアに入ることができます。

【海老名サービスエリア】
海老名市大谷南5-1-1(上り:東京方面) 海老名市大谷南5-2-1(下り:名古屋方面) ☎24時間
※サービスエリア内の店舗や施設はそれぞれ営業時間が異なります。事前にご確認ください。